

✿ 31号 ✿

2024年 1月 発行

望。

～ぽう～



令和6年のスタートは、みなさん健やかに新春を迎えられたはずだったと思います。しかし、1日夕方、石川県能登地方を震源とするマグニチュード7.6の大地震があり、テレビに映る画面からその大変さに心が痛みました。気象庁によりますと、国内で震度7の揺れを観測したのは2018年9月6日に北海道胆振地方中東部を震源とするマグニチュード6.7の地震以来だそうです。また、時を同じくして、乗客乗員379人を乗せた日本航空が2日、着陸した羽田空港で海上保安庁の航空機と衝突し火災が発生したことも衝撃でした。未だに地震は続いており、寒さの中での避難生活、孤立住宅の皆さんによる集団避難等々、まだまだ予断を許さない状況に私たちは何をすべきだろうかと心が痛みます。しかしながら2024年は陰陽五行に基づいて特有のエネルギーを持つ年とされており、前年の卯年とは異なり「甲辰」年は、成長という芽が成長していき、姿を整えていくという意味合いがあるそうです。時のタツ(辰)のは早いもので当センターも18歳となります。スタッフの中に辰年生まれがいますので、ウィッシュもそれにあやかりながらより成長し、皆様方から愛され、「相談して良かった」「あそこで話すと安心だ」等々思っただけのよう今後も努力していきたいと思います。



研修会・啓発事業に関するご報告

《 基 礎 研 修 》

●発達障がい基礎講座●

発達障がいに関する基本的な知識等を学ぶ研修会です。ライフステージごとに講義中心の講座を開催しました。(対象：発達障がい児・者にかかわる支援者、ご本人、ご家族 等)

講 師：乳幼児期 …いしいクリニック 理事長 石井 尚吾 氏
学 齢 期 …川崎医療福祉大学 准教授 諏訪 利明 氏
青年・成人期 …島根障害者職業センター所長 山本 英毅 氏

配信期間：令和5年5月29日(月)～6月26日(月) 開催方法：YouTubeによる動画配信
受講者数：1,807名 動画視聴回数：1,553回 (3講座合計)

感 想：

- 発達障がいについてまとまった話を聞くことができ、改めて勉強になった。
- 1冊の本を読むのは大変なので、コンパクトにまとめていただきありがたかった。
- 自閉症や ADHD の具体的な特性についても細かく説明があり、これまで関わってきた児童の特性と照らし合わせながら講義を受講でき、発達障がいの理解が深まった。

《 専 門 研 修 》

●発達障がい児・者支援者研修●

発達障がいのある方への支援方法を学ぶ研修会です。(対象：発達障がい児・者に関わる支援者 等)

「発達障がいと不登校・ひきこもり」

～障がい特性から不登校・ひきこもりとなっている方への支援を考える～

講 師：島根大学 教育研究推進系 障がい学生支援室 講師 山中 智央 氏

配信期間：令和5年7月13日(木)～7月26日(水) 開催方法：YouTubeによる動画配信

受講者数：527名 動画視聴回数：512回

感 想：

- 多様かつ多面的なアプローチが重要だと再認識できた。
 - 初動対応から経過対応まで、長い道程に対する継続的な支援の在り方を改めて考えるきっかけとなった。
 - 失敗体験を成功体験に変える新たな視点を得た。
- * “オーダーメイドの支援” をキーワードにした感想も多く寄せられていました！



●LD（学習障がい、限局性学習症）の支援を学ぶセミナー●

LD（学習障がい、限局性学習症）の方への支援を学ぶ会です。(対象：LD（学習障がい、限局性学習症）またはその傾向のある方に指導、支援に携わっている教職員、医療・福祉機関の支援者 等)

「LDの評価と支援 ～ケース事例を交えながら～」

講 師：島根県立大学 人間文化学部 准教授 内山 仁志 氏

配信期間：令和5年8月7日(月)～8月21日(月) 開催方法：YouTubeによる動画配信

受講者数：364名 動画視聴回数：403回

感 想：

- LDに対する基礎的な知識の説明や具体的な支援教材の紹介があり、とても良かった。
- 今、まさに課題である内容で、どうしたらいいか悩んでいたところで、少し光が見えたように思った。
- 実際の指導の仕方や事例を詳しく解説していただいたので、今後は生徒の実態に合わせ活かしていきたい。



●早期支援体制づくり研修●

乳幼児期のお子さんに対する発達支援のため、地域における発達診療の実態に合わせて、お子さんを中心とした家族を支えるための研修会です。(対象：保健師、保育士、幼稚園教諭、早期の支援にかかわる方 等)

「発達障害の早期気づきと支援 ～地域小児科クリニックの役割～」

講 師：わたなべこどもレディースクリニック 理事長 渡辺 浩 氏

配信期間：令和5年10月10日(火)～10月30日(月) 開催方法：YouTubeによる動画配信

受講者数：482名 動画視聴回数：358回

感 想：

- 園医さんが健診に同席され、保護者と支援者の思いのそれぞれに丁寧に対応されていることが分かり、とても勉強になった。
- 質疑応答の時間では、保護者に伝える場合のポイントを聞かせていただき、とても参考になった。

★発達障がい支援フォーラム 2023★

発達障がいの理解を促進するための啓発フォーラムです。前半は基調講演、後半は当事者やペアレント・メンターの方々と交えたシンポジウムとして開催しました。(対象：島根県内にお住まいの方)

「ともに学び ともに生きる ～成長をささえながら～」

講師：こころとそだちのクリニック おすびめ 院長 田中 康雄 氏

配信期間：令和5年12月21日(木)～令和6年1月18日(木) 開催方法：YouTubeによる動画配信

受講者数：464名 動画視聴回数：フォーラム499回、シンポジウム320回

感想：

- 田中先生のご講演を楽しみに拝聴した。臨床医の立場として、どのような心構えで診断をされているのか理解できた。支援者として本人、保護者に寄り添いながらこれからも現場で精進しようと思う。
- 先生の講義を聞いた後に、シンポジウムに参加された方のお話を聞き、ずっと心に落ちた。当事者や保護者の方々の思いは本当に貴重な話だった。
- 自分のこれまでの支援を振り返った。先生がおっしゃっていた、「その人の生活を応援する」という視点は教育の現場でも大事にしていきたいと思った。

今年度も、現場をよくご存知である先生方にご講義いただき、発達障がいに関する基礎的な話から細かな支援のノウハウまで、幅広く学ぶことができました。また、ご興味を持って講座をご視聴いただいた受講者の皆様からもたくさんのご感想をいただき、ウィッシュスタッフとしても更なる学びと励みになりました。本当にありがとうございました！

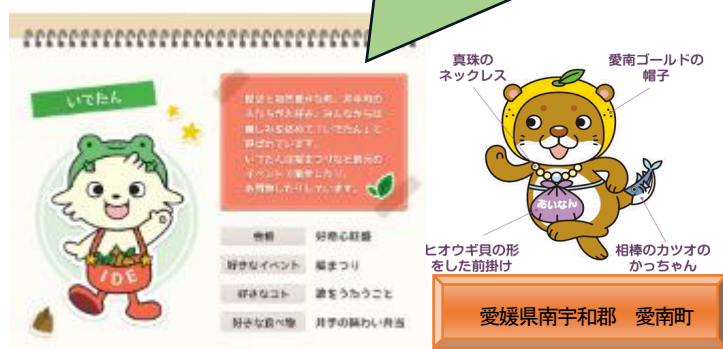


作品ひろば

ウィッシュ相談室には、皆様からの作品が続々と集まってきています！



ウィッシュに相談されているS・Yさんが作成され、地方の自治体に採用されたマスコットキャラクター達です！



京都府綴喜郡 井手町

「ゆるキャラ」等作成したい方がいらっしゃいましたら、是非ウィッシュまでお問合せください！



神楽にハマっているY・Kさん！地元の良さを振り返りつつ学ぶことができ、さらに世代を超えて誰でも楽しめるものですね！我が県ならではの！！

その他、松江と出雲の相談室には、相談者さんの作品を掲示しておりますので、来所の際に御覧ください！

●ペアレント・トレーニングについて●

ペアレント・トレーニングは1960年代から米国で発展してきた、発達の気になるお子さんを持つ保護者の方々が集まって、ワークを含めながら話し合いをする場です。

ペアレント・トレーニングでは、子どもの行動変容を目的として、保護者がほめ方や声かけなどの具体的な養育スキルを獲得することを目指しています。専門家による療育場面でのトレーニングだけでなく、保護者が日常生活で子どもに適切にかかわることができるようになることで、子どもの行動改善や発達促進が期待されています。

ウィッシュでは、松江、出雲、雲南、隠岐の4圏域において、毎年5、6会場で実施されているペアレント・トレーニングをサポートしたり、ウィッシュ主催で実施したりし、保護者さんの学びの場、また仲間づくりの場として、実施事業所の拡大を試みています。ここ数年は、思春期のペアレント・トレーニングについても、地域を拡げて実施しています。ご興味のある方、詳しく知りたい方は、ウィッシュに直接ご相談ください。



●●編集後記●●

秋らしい秋がなく、急に冬がやってくるなど・・・誰にとっても急激な環境変化は戸惑いが大きいものです。“変化”自体が「ストレス」と思えば、周りのほとんどのことはストレスと思います。ただそれを一つずつ、無理しない程度で乗り越えることが大切かもしれません。自分のペースで、変化に合わせて丁寧に過ごしている日々そのものが“力をつけている瞬間”と捉え、毎日を丁寧に過ごしていきたいですね。

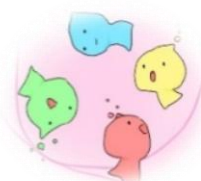
発行元：社会福祉法人 親和会 島根県東部発達障害者支援センター **ウィッシュ**

出雲相談室：出雲市大津町1139 出雲合同庁舎内1階

松江相談室：松江市東津田町1741-3 いきいきプラザ島根内2階

TEL：050-3387-8699 FAX：050-3730-9745

メール：wish@sazanami-g.jp



HPは
こちらから👉

